

New York Report

May,2025

CONTENTS

* Project 1: Davis Center at the Harlem Meer

1. Davis Center at the Harlem Meer

Project Overview

セントラルパーク北東エリアにオープンした Davis Center at Harlem Meer は、Central Park Conservancy（セントラルパーク保護委員会）が、イーストハーレム地区の環境保全にも役立つと発案したプロジェクト。1980年に設立した保護委員会は、10億ドル以上におよぶ資金をもって、40年にわたって市民の憩いの場である同公園を進化させ続けてきた。設立当時から、観光客などが足を向けることが少ない、パーク北端のハーレム地区の開発を重要視していたため、今回のプロジェクトには1.6億ドルという大きな予算が組まれている。「歴史」「景観」「レクリエーション」「都市」という4つのキーワードに則して計画された施設は、曲線状のパークドライブ（園路）の地形に沿ってデザインされている。木々や自然の雰囲気になじむようにデザインされた同センターは、老若男女問わず誰もが参加できるコミュニティハブとなるだろうと地元メディアも報道。夏は市民プールとしてオープンし、冬はプールがスケートリンクに早変わりといったように、季節によって変幻自在に変わる施設デザインも興味深い。春と秋にはヨガ、メディテーション、子供のためのアート&クラフトのワークショップなど、無料又はリーズナブルな価格のアクティビティを毎日開催する。また、サステナビリティと環境保全を目指したビル建設を評価するグリーンビルディング承認プログラム“LEED システム”において、最高レベルのゴールドに認定されることを目指している同施設は、木材や石材は地産地消、災害時のための雨水を吸収する屋根のつくりを実現し、各所に徹底した省エネシステムを採用している点も注目に値する。

Project Details

1. Davis Center at the Harlem Meer
2. Public Park
3. Open Date: April 26th, 2025
3. Location: 106 – 51 East Dr, New York, NY 10026
4. Target Customer: All
6. Website: <https://daviscenter.centralparknyc.org/>

Location Map





Central Park 北東の池を臨む施設入口



池にそって歩いていくと Davis Center が見えてくる



曲線状になった木製の天井と周囲の木々に溶け込むグリーン・タイルが特徴的な建物



さまざまなアクティビティが楽しめるオーバル型の芝生の広場



室内は天井からの採光が心地よくつづげる空間



大きな窓が開放的



エクステリアのグリーン・タイルを内装にも使用



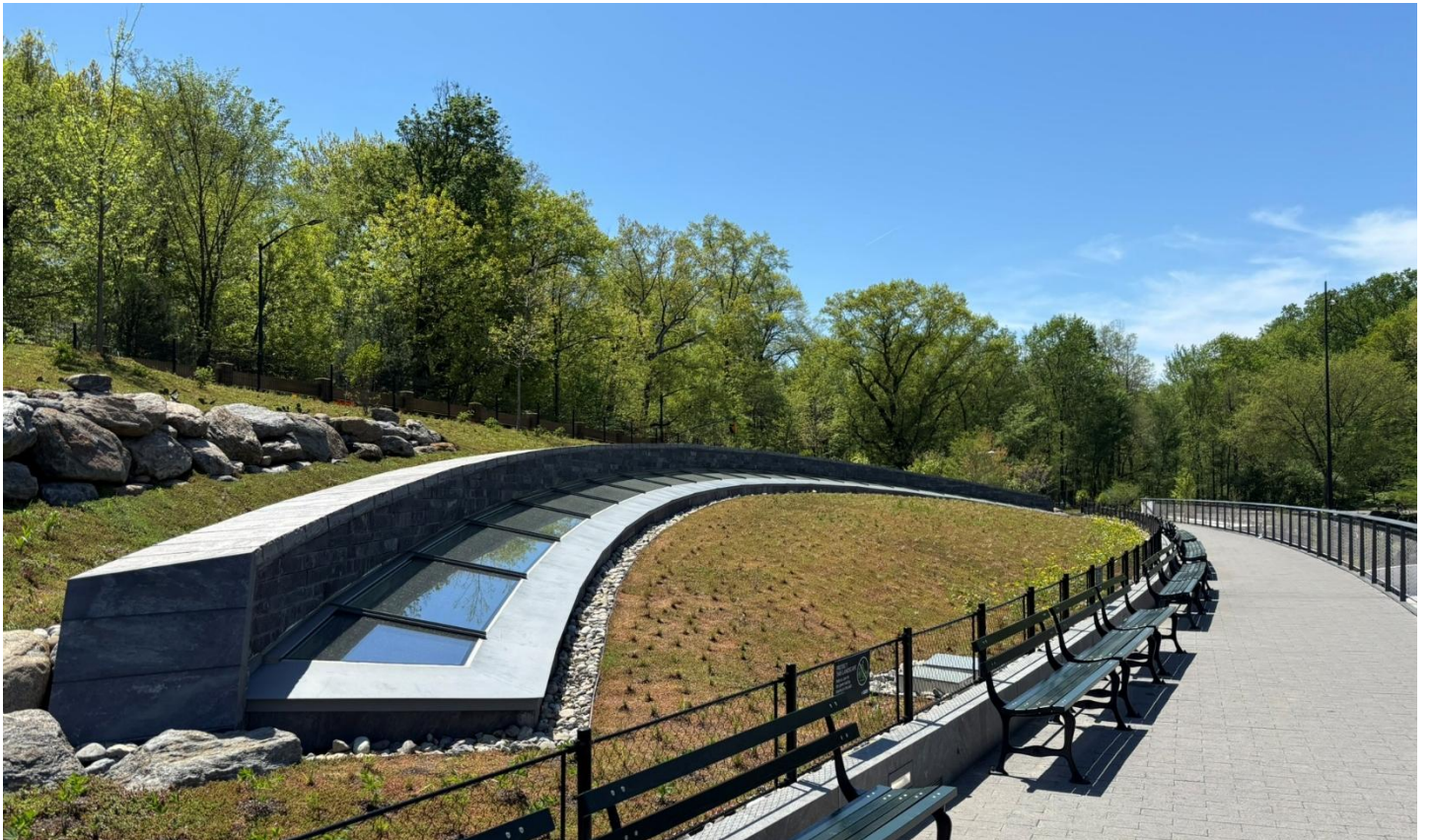
廊下には公園の歴史を語る写真が飾られている



会議室ロッカールームなども完備し、将来的にはカフェもオープンする予定



建物屋上からの眺め



屋上には、天窓に沿って座てベンチが設置されている



新たに整備された橋を渡るとこのエリアのシンボル Charles A. Dana Discovery Center が目の前に見える